

社会資本総合整備計画（地域住宅支援） 事後評価書

平成29年4月10日

計画の名称	1 四日市市社会資本総合整備計画（地域住宅計画）					交付対象	四日市市							
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）													
計画の目標	『住環境の向上及び、多様なニーズに対応した住環境の形成を図る。』 『誰もが安心して暮らすことのできる住まい・まちづくりの実現』 『民間賃貸住宅等を活用し、住宅セーフティネットの構築を図る。』 『安全で快適な都市環境を創出し、まちなか居住を促進する。』													
計画の成果目標（定量的指標）	・四日市市におけるバリアフリー化された市営住宅の割合（用途廃止住戸を除く）（地域住宅計画） ・四日市市における耐震性が確保された市営住宅の割合（用途廃止住戸を除く）（地域住宅計画） ・四日市市中部地区における世帯数の増加													
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考					
						当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)	※中間目標は任意					
バリアフリー化を行った市営住宅の割合 (市営住宅のバリアフリー化率) = (福祉対応改善等を行った戸数) ÷ (市営住宅の全戸数) (%)						11%	13%	15%	(地域住宅計画)					
耐震性が確保された公営住宅の割合 (市営住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された市営住宅戸数) ÷ (市営住宅の全戸数) (%)						97%	99%	100%	(地域住宅計画)					
中部地区における世帯数の増加数 (世帯数の増加数) = (事業完了後の世帯数) - (事業着手前の世帯数)						0世帯	151世帯	188世帯						
全体事業費	合計 (A+B+C)	313.44 百万円	A	312.90 百万円	B	0 百万円	C	0.54 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.172%				
事後評価														
○事後評価の実施体制、実施時期														
事後評価の実施体制					事後評価の実施時期									
四日市市にて実施					計画期間終了後（平成29年4月）									
					公表の方法									
					四日市市のホームページにて公表									
1. 交付対象事業の進捗状況														
交付対象事業														
A1 住宅事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
								H24	H25	H26	H27	H28		
A1-1	住宅	一般	四日市市	直接	市	公営住宅等ストック総合改善事業	福祉対応型改善						59.52	
							居住性向上型改善						2.97	
							安全性確保型改善						12.28	
							長寿命化型改善						52.12	
A1-2	住宅	一般	四日市市	直接	市	住宅地区改良事業等(改良住宅ストック改善事業)						22.61		
安全性確保型改善											7.84			
A1-3	住宅	一般	四日市市	直接	市	公的賃貸住宅家賃低廉化事業						12.39		
A1-4						公営住宅等整備事業						100.87		
小計(住宅事業)											270.60			
Ac 提案事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
								H24	H25	H26	H27	H28		
小計(住宅事業)											0.0			
A2 地域住宅計画に基づく事業以外の事業(基幹事業)														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
								H24	H25	H26	H27	H28		
A2-1	住宅	一般	四日市市	間接	民間	諏訪栄地区優良建築物等整備事業	高齢者向け住宅、福祉施設、店舗等 【補助対象】共用部、空地等(基本計画策定) 地区面積0.1ha						42.30	
小計(住宅事業)											42.30			
合計											312.90			

B 関連社会資本整備事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
								H24	H25	H26	H27	H28		
											合計	0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考			
C 効果促進事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
								H24	H25	H26	H27	H28		
C-1	住宅	一般	四日市市	直接	市	公営住宅等整備事業	老朽化した市営住宅の除却						0.54	
											合計	0.54		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考			
C-1	用途廃止した老朽化市営住宅を除却することにより、周辺地域の防犯及び景観の向上を図るとともに、安全で安心して暮らすことのできるまちづくりの実現を図る。													

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・四日市市営住宅等長寿命化計画に基づき、福祉対応型改善工事を実施したことにより、バリアフリー化され居住性等が向上した住生活環境を提供できた。</li> <li>・住宅の耐震化を実施したことで、住まいの安全性を向上させた。</li> </ul>		
II 定量的指標の達成状況	指標①（バリアフリーを行った市営住宅の割合）	最終目標値	15%	目標値と実績値に
		最終実績値	15%	差が出た要因
	指標②（耐震性が確保された公営住宅の割合）	最終目標値	100%	目標値と実績値に
		最終実績値	100%	差が出た要因
	指標③（中部地区における世帯数の増加数）	最終目標値	188世帯	目標値と実績値に
		最終実績値	487世帯	差が出た要因
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化した市営住宅を除却したことにより、地域の防犯を含めた住環境の安全性を向上できた。</li> </ul>		
3. 特記事項（今後の方針等）				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、四日市市営住宅等長寿命化計画に基づいた適正な改善工事等を実施することにより、既存ストックの有効活用と住環境の向上を図っていく。</li> </ul>				

(参考様式3) 社会資本総合整備計画

